

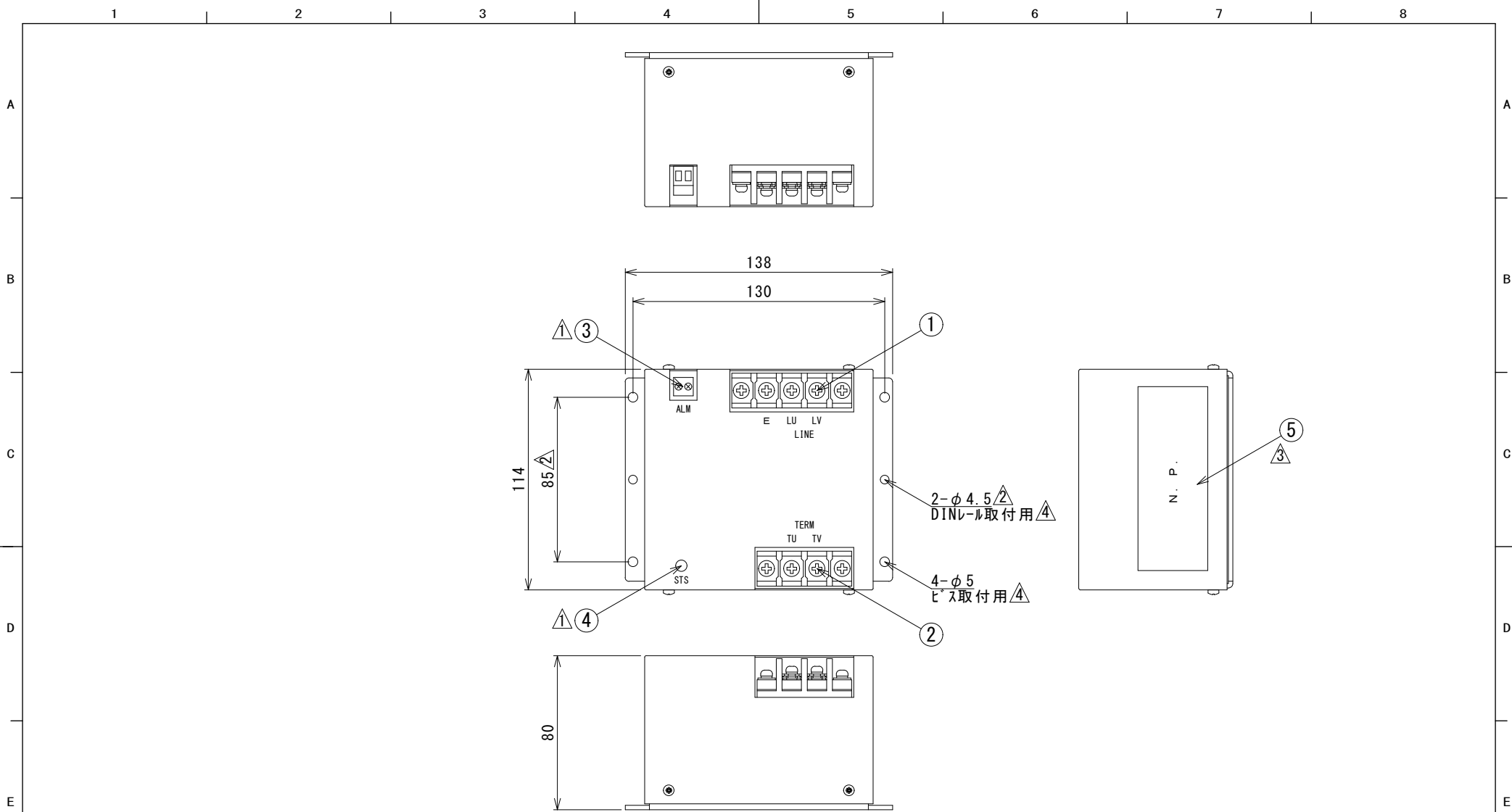
高速回線避雷ユニット

2017. 11 制定

仕様書

2020. 06 改訂

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、電源回線に設置し、電源線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-11 クラスⅡ, Ⅲ対応)から負荷機器を保護するものです。本器の劣化状態をランプ表示及び接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-LDJ2P(PWD30110)
試験クラス	クラスⅡ及びクラスⅢ
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	DC110V, 30A電源回線
最大連続使用電圧(Uc)	DC150V
定格負荷電流(I <sub>L</sub> )	30A
電圧降下	0. 5V以下
挿入損失	15VA以下
公称放電電流(I <sub>n</sub> )	10kA (8/20 μs)
最大放電電流 (I <sub>max</sub> /I <sub>total</sub> )	20kA/40kA (8/20 μs)
開回路電圧(Uoc)	10kV (1.2/50 μs)
防護モード	L-L(ライン-ライン) L-E(ライン-接地) L-N(ライン-中性線)
電圧防護レベル(U <sub>p</sub> )	全防護モード:800V以下 ※公称放電電流(I <sub>n</sub> )および開回路電圧(Uoc)にて
残留サージエネルギー	全防護モード:3mJ以下 ※公称放電電流(I <sub>n</sub> )および開回路電圧(Uoc)にて
サージエネルギー減衰量	全防護モード:-58dB以上 ※公称放電電流(I <sub>n</sub> )および開回路電圧(Uoc)にて
動作速度	3nsec. 以下
劣化表示出力	表示 正常時:状態ランプ点灯 劣化時:状態ランプ消灯 出力 正常時:ON 劣化時:OFF 出力定格:AC250V, 2A 以下
絶縁抵抗	DC500V, 50MΩ以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70℃ 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W114×H138×D80(mm)
重量	約1. 5kg
分離器	内蔵



①	LU, LV E	ライン側端子 接地端子	ピッチ13mm, M4ネジ, 端子カバー付き
②	TU, TV	機器側端子	ピッチ13mm, M4ネジ, 端子カバー付き
③	ALM	警報出力端子	正常時ON, 劣化時OFF, 適合電線AWG12~24
④	STS	状態ランプ	正常時点灯, 劣化時消灯
⑤	N. P.	銘板	名称, 型式, 用途, 試験カス, 製造番号 最大連続使用電圧, 電圧防護レベル, 最大放電電流

尺度 1:2 (A3基準)

No.	日付	記事	担当	材質	名称 型式 図番	
①	'17.09.22	③, ④位置変更の為	齊田寛	表面処理	LDJ2P外形図	
②	'18.06.04	DINレール対応の為, 名称決定 信号用と穴径を合わせた	齊田寛	製 図	'17.06.30	齊田寛
③	'18.06.15	銘板位置変更	浅野	検 図	'17.06.30	浅野
④	'18.07.18	取付用穴の説明	齊田寛	承 認	'17.06.30	高原
					VNJOPD0279	
					頁	1 / 1

森長電子株式会社